

駅家西交流館だより

人と人とが出会い、つながり、
安心して暮らせるまち 駅家西学区をめざして

発行 駅家西交流館
住所 福山市駅家町近田 12-1
電話 084-976-0470
メ-ル ekiyanishi-krk@city.fukuyama.hiroshima.jp

読み取って
みて にゃん♪



絵手紙講座

～ありがとうを広げよう～

日時 12月 8日(月) 10:00～11:30
場所 駅家西交流館 実習室
定員 12人
講師 井上 聖文さん (元小学校教諭)
持参物 材料費150円・飲み物
申込開始日 11月25日(火) 9:00～

電話にて先着順に受け付けます。

※絵の具・筆・ハガキなど講師が準備します。

汚れてもよい服装でお越しください。

*** 感謝のことばを絵手紙にして伝えてみましょう ***

社・会・教・育・活・動・事・業



折り紙で彩る

千支の色紙づくり

高・齢・者・交・流・事・業

日時 12月18日(木) 10:00～12:00
場所 駅家西交流館 実習室
定員 16人 講師 吉川 一二三さん (折り紙講師)
持参物 材料代650円・はさみ・ピンセット (ある人)

申込開始日 12月 1日(月) 9:00～ 電話にて先着順に受け付けます。



*** 出来上がった作品を飾って 新年を迎えよう ***

*** あいさつで 周りの人にも 笑顔の種を ***

駅西小5年生 稲作体験

10月15日(水) 6月に植えた苗が黄金色の稲になり、地域の方と一緒に稲刈りをしました。

鎌を使っての刈り取りは、コツをつかむと順調に進んでいきますが、藁を使って束ねる作業になると固く結べず、「むずかしい！」と四苦八苦。最後は、はぜ掛けをしてもらって終了。

学校の実習で食する予定ですが、地域の方と一緒に植えて刈り取った大事なお米、どんな味がするか楽しみです。

主 催 駅家西学区まちづくり推進委員会



昨年稲刈りしたときの藁紐を使って束ねていきますが、これが難関！



二子塚古墳清掃



全体図看板



10月18日(土) 地域の方、駅西小児童21人と先生、文化部会員の総勢58人で二子塚古墳周辺の清掃活動を行いました。

皆さん汗を流しながら、山際の草刈りや枯葉の片付けなどそれぞれ分担して行い、あっという間にきれいになりました。

地域の宝を地域の力で守っていく活動に協力してくださった皆さん、暑いなかの作業ありがとうございました。

文化部会員で二子塚古墳の全体図の看板を作成しました。見学の際はぜひご覧ください。

主 催 駅家西学区まちづくり推進委員会 文化部会

学区スポーツフェスタ

10月19日(日) 予想外の雨になり、予定を変更して屋内でモルックだけを行いました。モルックは初めてという人がほとんどでした。まずルールや投げ方などの説明を聞き、4～5人のグループで14チームに編成し、2試合ずつ行いました。説明を聞くのと実際に行うのとは大違い！モルックを投げても、思うようにスキttlは倒れません。「あ～あたらんわ」「今度は10を狙って」「やったぜ」チームでハイタッチ、会場内は、大きな声援と笑い声で溢れていました。初めてでも、老若男女、誰でも気軽に出来ると喜ばれました。



スキttlをわらって、えい！

主 催 駅家西学区まちづくり推進委員会 体育部会

* 火遊びは 危ないからね やらないで *

陶芸教室

10月27日（月）講師から丸い粘土をそれぞれ受け取り、自分の作りたい作品のできあがりを想像しながら、粘土をこねました。



指先だけでなく、全身の力を込めて窪みをつくり、徐々に広げ、厚すぎず薄すぎない厚みにし、思い思いの形に作り上げていきました。

この後、講師が色付けし焼きあげていただいて完成（品治焼堀切窯）。

1月中旬の焼きあがりを楽しみます。



社・会・教・育・活・動・事・業

竹原の町並みと史跡めぐり

10月30日（木）秋晴れの中、竹原町並み保存地区と、史跡 三ツ城古墳の見学を48人で行いました。

竹原は、江戸時代に製塩業や酒造業で栄えたお屋敷や由緒あるお寺のある町並みが、今もそのままに保存されております。本瓦葺き・灰色漆喰やさまざまな細工に富んだ格子など、重厚な建物の数々でした。



三ツ城古墳の斜面は葺石で覆われ、1800本余りの埴輪が立て並べられた県内最大級の前方後円墳の大きさは圧巻でした。

どちらも、そこで生活する方・地域で大切にされており、私たちにできることを考えるきっかけとなりました。

主 催 駅家西学区まちづくり推進委員会 文化部会

地域別住民学習会

～相互支援・違いを認め合うことの大切さを学習～

10月18日から26日にかけて、『一人ひとりが大切にされる地域をめざして』を学区統一テーマに開催。DVD「親愛なる、あなたへ」を鑑賞し「恩送り」についてあらためて気づかされるとともに、リーフレットによりアンコンシャス バイアス（無意識の思い込み・偏見）について学びました。

家族や地域のつながりには、無関心・無理解という冷たい壁を破り、人と人との温かいつながりや支えあいがとても大切です。また、自分の今までの経験や感じたことが基準となる『普通』と、他の人が考える『普通』は同じではないこと、その思い込みによって相手を傷つけてないかと自らを振り返り、気づくことが「みんなが住みやすいまち」に繋がっていきます。

『違いを認め合い、共に生きる』ために、どのようなことを心掛けていけば良いか、みんなで考えていきましょう。



* 12月4日～12月10日は「人権週間」です *



駅家西小2年生が 社会見学に来てくれました！



11月4日（火）元気な59人の児童が、交流館に来てくれました。

まず、各部屋を回り、サークル活動の様子を見学しました。ハーモニカサークルの皆さんは、即興で「里の秋」を演奏してくださいました。

その後の質問タイムでは「いつできたの？」「どんな仕事をしているの？」など、たくさんの質問がされ、みんなメモを取りながら真剣に話を聞いていました。

将来、交流館を利用するときには大切に使って、しっかりと学区のまちづくりに取り組んでね。



ニュースポーツのフライングディスク、鉄の重さあてクイズ、ティッシュアート、中華ちまき、豚汁うどん、台湾おでん... などなど盛りだくさんです！

北部市民フェスティバル ～ みんな来てね！ ～

日時 11月30日（日）10:00～15:00

会場 北部市民センター（福山市駅家町倉光37-1）

地域の皆さんや企業、行政が一緒になって、福山市北部地域の活性化や皆さんの毎日が充実するきっかけづくり... そんなことをめざして開催されます。

当学区からは、文化部会が「まが玉づくり」と「二子塚古墳パネル展示」を行うよ



多文化共生連続講座

【人権・社会教育活動事業】

第1講座

落葉帰根 落地生根

—中国残留日本人の歴史から見る地域における多文化共生—

残留日本人がなぜ中国に残らざるを得なかったのか。現在、日本に永住している帰国者やその子孫の状況についてお話いただきます。国籍に関係なく地域で共に生きていくために何ができるのか考えてみませんか。

●日時 12月7日（日）13:30～15:30

●会場 駅家西交流館

●講師 かわもと なおえ 河本 尚江さん（広島大学 準教授）

主催 北部地域振興課

共催 福山市中国帰国者をささえる会/中国・四国中国帰国者支援・交流センター

問合せ先：北部地域振興課（Tel. 084-976-9460）

（申込み不要）



* 守ろうよ 人の命と 人権を *